

第4回 人★インタビュー Season2

県北支部 日立市 黒澤清行政書士事務所

～黒澤 清先生インタビュー～

本日は県北支部理事であり、日立市で開業されている黒澤 清先生の事務所へお邪魔しました。国道6号から少し入った静かな場所に立派な事務所があり、この建物の設計は黒澤先生がみずから手掛けられたそうです。訪れた際も快く出迎えていただき、事務所内も広々として大変驚きました。黒澤先生とは支部の理事会や研修旅行等で何度も顔を合わせており、その穏やかなお人柄は知ってはいましたが、どのような事が聞けるのか期待しつつ、お話を伺いました。

(聴き手 通信員 飛田 宏道)



【通信員飛田】 早速ですが、行政書士になるきっかけは何だったのでしょうか？

【黒澤先生】 日立市の職員として長年勤めたのち、平成17年に退職しました。定年後の男は粗大ごみと言われることもあるけれども、粗大ごみと言われても仕方がないから、何か人の役に立たなきゃいけないだろうという気持ちでおりました。とは言え、定年後、何らかの資格の勉強し、取得するのは愚の骨頂であるのとある本に書いてあったのを思い出し、また、今すぐ自分にできることをやるべきであるとも書いてあったので、それならば、人の役に立てて自分にできることは何だろうと考えました。幸い自分の妻が行政書士をしており、どのようなものかの見当はついておりましたので、行政書士の資格がもらえそうだからそれでいこう

かと思い、スタートしました。

【通信員飛田】 最初に手掛けた仕事は何でしょうか？

【黒澤先生】 最初に手掛けた仕事は帰化許可申請で、知り合いを通じて依頼がきました。いろいろと苦労しながらやっと許可が下りましたが、その際法務局等行ってみて思ったことは、これは大変シビアな仕事だなということでした。又、今まで自分で役人をやってきた訳ですが、立場が変わり申請する側になると、役所はなかなか相手にしてくれない等いろいろと変わるものだと思います。

【通信員飛田】 現在、主にどのような業務をされているのでしょうか？

【黒澤先生】 今は相続の仕事が多いです。相続もなかなか奥が深いと思います。相続を専門にやっている行政書士に相談してくる人はややこしいケースがほとんどで、簡単なものは少ない印象があり、すぐに終わるという仕事は少ないですね。役所にいたときは土木関係の部署にいたので、いろいろ詳しいし、これに関する仕事をやってみたいですが、組織を離れるとこういう関係の仕事はほとんど回ってこないです。

【通信員飛田】これまでの業務に関してこぼれ話等ありましたらお聞かせください。

【黒澤先生】開業してから3年ほどたったときですが、詐欺にあったという方から相談があり、詳しい話を聞いたところ、競馬の予想をする業者に騙されたという話でした。1～2回はその業者の予想が当たったみたいですが、その後その業者が仕組んだレースがあるので、そこに賭けるように持ち掛けられたそうです。話を聞いた時点で相談者も怪しく思い断りましたが、もうレースを仕組んだ後でキャンセルができないからお金を出せと恐喝まがいの状況になってしまったということでした。仕方なくお金を出したが、結局騙されてしまい、その後警察に相談したそうです。この業者はただ単に情報を売っただけで証拠がなく、警察は捜査のきっかけがないため、この話はおかしい旨を行政書士から内容証明を出してこの業者に送ってもらい、相手の出方を見ましょうということに

なり、私の所へ来たいみたいです。この業者はインターネット上で競馬の情報を売っており、そこに住所が載っていたので、ここに内容証明を送ればよいと思い引き受けましたが、これがいい加減な住所で、結局宛先不明で帰ってきてしまって自分も騙された感じになりました。仕方ないのでここまでの経緯を示した報告書を作成し、相談者に渡しました

【通信員飛田】何かご趣味とか、若しくは最近されていることとかありますか？

【黒澤先生】県北支部の古市先生といっしょに英会話教室に通っております。

黒澤先生は終始穏やかな口調でお話をされ、お人柄がにじみ出ておりました。先生の益々のご活躍を願っております。



黒澤先生の事務所にて